

鳥獣の捕獲等(鳥類の卵の採取等)許可申請書
従事者証交付申請書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

三浦市長

郵便番号 〇〇〇-〇〇〇〇
 住所 三浦市城山町1番1号
 氏名 三浦 太郎
 職業 会社員
 生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日
 電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

捕獲等の許可申請をされる方(複数で捕獲等を実施する場合はその代表者)の郵便番号、住所、氏名(法人の場合は名称、代表者名)、生年月日、電話番号を記載してください。

次のとおり鳥獣の捕獲等(鳥類の卵の採取等)をしたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第2項及び第8項の規定により申請します。

許可証番号 ※

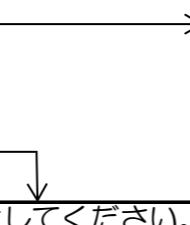
捕獲等をしようとする鳥獣又は採取等をしようとする鳥類の卵の種類及び数量		種類	数量	捕獲等する鳥獣名、捕獲数を記載してください。								
		〇〇	〇頭(羽)									
目的		〇〇等に対する被害を防止するため		捕獲等を実施する目的(理由)を記載してください。								
期間		平成〇〇年〇〇月〇〇日から 平成〇〇年〇〇月〇〇日まで		捕獲等を実施する期間を記載してください。なお、期間は、被害が発生している時期のうち、捕獲等の効果が最も見込まれる必要最小限の期間としてください。								
区域		三浦市〇〇町〇〇地内		捕獲等をする区域を記載してください。								
方法		手捕り、はこわな、空気銃等		捕獲方法(使用する道具名)を記載してください。								
捕獲等又は採取等の後の処置		焼却、埋葬等		捕獲等した後の処置方法を記載してください。								
学術研究を目的として、捕獲等又は採取等をしようとする場合にあっては、研究の事項及び方法				学術研究を目的とする場合以外は記載不要。								
鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行規則第7条第1項第7号に掲げる場所		<input type="checkbox"/> 鳥獣保護区 <input type="checkbox"/> 休猟区 <input type="checkbox"/> 公道 <input type="checkbox"/> 自然公園特別保護地区 <input type="checkbox"/> 都市公園 <input type="checkbox"/> 原生自然環境保全地域 <input type="checkbox"/> 社寺境内 <input type="checkbox"/> 墓地 <input type="checkbox"/> 特定道具使用禁止区域() <input type="checkbox"/> 特定道具使用制限区域() <input type="checkbox"/> 猟区		左側に掲げる区域において捕獲等を実施する場合は、該当する□欄にレ印を付してください。								
許可申請者(法人にあっては、捕獲等に従事する者)の狩猟免状の種類等												
氏名	住所	職業	生年月日	狩猟免状及び狩猟者登録証	銃砲所持許可証	共済又は保険	従事者証の交付申請をする場合に記載してください。 記載方法は、第3号様式「有害鳥獣捕獲等実施者名簿」を参照してください。					
				種類	番号	交付年月日		交付した都道府県知事名	許可番号	許可年月日	期間	金額(千円)
農産 次郎	三浦市〇〇町〇〇1111	会社員	500.00.00	第1種 第1種	18006 2003	H18.9.14 H18.11.14	神奈川県知事 〇〇県知事	181300003	H18.1.10	H18.10.14から H19.10.13まで	50,000	

(第2面)

生息状況	〇〇30頭前後(△△地内の山林から農地に出没)
被害時期	〇月上旬～〇月下旬
被害対象物	〇〇、△△、□□等
被害面積	約〇〇ha
被害見積額	〇〇〇万円

- 備考1 ※印の欄には記入しないでください。
 2 不要な文字は抹消し、該当する項目の□にレ印を付してください。
 3 銃器を使用する場合は、「許可申請者(法人にあっては、捕獲等に従事する者)の狩猟免状の種類等」欄に、銃砲所持許可証の許可番号及び許可年月日並びに鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行規則第67条第1項第1号に規定する共済事業の給付額及び被共済期間又は同項第2号に規定する損害保険契約の保険金額及び被保険期間を記載してください。
 4 第2面は有害鳥獣捕獲の場合にのみ記載してください。
 5 記入欄が不足する場合は、別に記入した書類を添付してください。

- 添付書類
 1 鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等をしようとする事由を証する書面
 2 鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等をしようとする場所を明らかにした図面
 3 銃器を使用する方法以外の方法を用いて捕獲等をする場合は、当該方法を明らかにした図面



この欄は、有害鳥獣捕獲の場合に記載してください。
 捕獲等する鳥獣の被害地周辺の生息状況(出没状況)や当該鳥獣を記載してください。(分かる範囲で記載してください。)

図面は次のとおり作成してください。

- 1 図面の縮尺について
 (1)銃器を使用する場合
 捕獲等又は採取等する区域を明示し図面(縮尺1/25,000～1/10,000)を添付してください。
- (2)網・わなを使用する場合
 猟具の設置場所を特定するため必要な縮尺の地図を添付してください。

- 2 図面に表示する内容について
 - (1)有害鳥獣捕獲等実施区域をマーカーペン等を利用して一目で判別できるようにしてください。
 - (2)捕獲等の区域は、林道、尾根筋、沢筋、行政境等で区切る等、現地において区域が分かるように設定し記載してください。
 - (3)網・わなを使用する場合は、獵具の設置位置、設置予定数を記載してください。

捕獲する獵具を明らかにした図面を添付してください。